

## 鳥取県PTA協議会からの平成31年度鳥取県教育予算等に関する要望について(回答)

### 【要望項目】

1. 教職員の加配、各相談員、支援員を含めた十分な人的確保について
2. 災害に対する危機管理について
3. エアコン全室設置について
4. 部活動の在り方について
5. 外国語学習（英語学習）の小学校中学年からの導入にあたって

要 望 項 目	要望に対する県教育委員会の対応方針
1. 教職員の加配、各相談員、支援員を含めた十分な人的確保について	
<p>夜遅くまで残業しておられる先生や、年度途中で突然退職される先生もいらっしゃると思いますが、その原因の一つに慢性的な教員不足があるのではないかと私たちは考えます。</p> <p>教員不足により一人当たりの業務量は格段に増え、細やかな指導や児童生徒とふれあう時間の確保が困難となり、いじめ発見の遅れ等、重大な問題に繋がっていく危険性や、先生方が多忙感から心身を病み退職され、さらなる教員不足に拍車を掛ける事態も発生するのではないかと、さらに、PTA活動への参加意識も薄れ、活動に支障をきたす恐れがあるのではないかとということを保護者として危惧しています。</p> <p>教職員の適正配置により、教職員が感じる仕事の達成感や人を育てる喜び、義務教育を受けさせる保護者や義務教育を受ける児童生徒の満足度が向上すると考えます。</p> <p>また、学校スクールカウンセラーやLD等専門員の人数も十分ではありません。</p> <p>まずは定数を満たしていない学校を最優先に定数の確保と代用教員の配置等と、学校スクールカウンセラーやLD等専門員の拡充、少人数学級の継続と拡大を要望します。さらには国に対して定数の見直し等の働きかけを併せて要望します。</p>	<p>○教職員の配置については、法律に従い、学級数や対象児童生徒数に応じて配置する教職員数に加え、本県独自に実施している少人数学級により本来の定数を上回る教職員の配置を行っています。</p> <p>○国の予算に応じた加配定数（教育上の特別の配慮などを目的とした、国の予算編成をもとに配置する教職員数（LD等専門員含む。））については、学校や市町村の要望を踏まえ、国に対して加配等についての要求をしていきます。</p> <p>○スクールカウンセラーについては、勤務時間増について検討するとともに、専門性に基づく「チーム学校」体制の構築に向けて基礎定数化を国に要望しているところです。</p>
2. 災害に対する危機管理について	
<p>近年、経験したことのないレベルの災害が全国で多発しているなか、今年も豪雪に始まり、大阪北部地震、西日本豪雨災害、北海道地震、台風の猛威といった多くの災害に見舞われ、災害は当り前のものと認識せざるを得ない状況です。</p> <p>既に、学校防災マニュアルの整備と周知、実践的防災教育の取組等、推進いただいているところですが、これまで以上の防災教育の強化の徹底と、各学校への災害備蓄品の配備を要望します。</p> <p>特に災害備蓄品の学校への配備については、保管場所、管理責任等の問題があり、現状では市町村レベルでの対応が遅れています。有事の際、各市</p>	<p>○各学校で学校安全計画を作成しており、これに基づき安全管理、安全教育の充実に努めています。また、すべての公立学校が災害安全領域を含む危機管理マニュアルを作成し、避難訓練を実施するとともに随時点検・見直しを行っているところであり、今後も、担当教職員を対象とした研修会の実施や、学校への専門家派遣等とおして、教職員の防災意識向上と防災教育の充実に努めるとともに、各学校の実態に応じた防災マニュアルの作成や避難訓練の実施を促し、より実効性のあるものとなるよう進めていきます。</p> <p>○県教育委員会作成の「学校防災マニュアル（地震・津波災害）参考資料」</p>

<p>町村に保管された備蓄品を各避難所へ配達する仕組みが機能しない場合は、少なくとも児童生徒が困らない程度の備蓄が必要と思われることから、未来の宝である児童生徒を守るため、鳥取県として市町村に対して推奨していただくことを要望します。</p> <p>また、学校が避難所になった場合、学校運営に支障がないよう、早期に学校の再開ができますように、危機管理体制の構築を要望します。</p>	<p>の中で「備蓄品等のリストアップ」として例を示しており、各市町村及び学校へマニュアル作成・見直しの際の参考とするよう、引き続き呼びかけていきます。</p> <p>○大規模災害の発生で避難が長期化した場合でも、学校の再開が遅れ教育活動に支障をきたさないよう、市町村に対して、学校の施設機能の回復、避難所の移設や統廃合などに配慮いただくよう、必要な支援や調整を行うこととします。</p>
<h3>3. エアコン全室設置について</h3>	
<p>近年、猛暑が災害レベルとなっております。学校現場の暑さ対策として一番に指摘されるのがエアコン設置です。鳥取県全県下の小中学校のエアコン設置率は全国平均をやや上回る約38%と認識していますが、各市町村で設置率にバラつきがあることから、すべての子供が安心、安全で公平に授業を受けることができない現状があります。</p> <p>エアコン設置については熱中症対策という観点のみならず、学力向上、また教職員の労働環境改善の点からも強く要望します。</p> <p>学校の環境整備をどれだけ重視するかは、各自自治体の考え方に委ねられる部分ではありますが、全県で足並みを揃え、エアコン設置が早期完了するよう要望します。</p>	<p>○市町村が計画しているエアコン整備事業が計画どおり実施できるよう、十分な補助金予算の確保について、今年7月に国へ要望を行うとともに、平成30年度国補正予算でエアコン整備を推進するための「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」が創設されたことから、県内市町の事業計画に対する補助採択について10月、11月に国へ要望したところであり、設置率の低い市町では、この交付金を活用して普通教室へのエアコン設置が進んでいくと考えております。</p>
<h3>4. 部活動の在り方について</h3>	
<p>部活動については、少子化によるメンバー不足、指導者不足により、入りたい部活動がないという状況が生じています。また、教職員の働き方改革を推進される中、部活動指導の過重負担も問題となっております。</p> <p>平成30年3月にスポーツ庁より運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインが出され、鳥取県運動部活動の在り方に関する方針が検討されています。このガイドラインは各学校のみならず、中学校体育連盟、各種競技連盟・協会等にも働きかけが重要かと思われまます。</p> <p>運動部活動と同様に文化部活動の在り方に対するガイドラインの検討も必要と思われまます。</p> <p>生徒の自主的、自発的な参加を重視した指導・運営ができる体制を構築していただくことを要望します。</p>	<p>○学校の設置者は、県及び県教委が策定した方針を参考に「設置する学校に係る運動部活動の方針」を策定し、また、校長は、前述の方針に則り「学校の運動部活動に係る活動方針」を策定し、それぞれの立場で運動部活動が最適に実施されるよう努めます。</p> <p>○県教育委員会は、「鳥取県運動部活動の在り方に関する方針」の内容が適切に実施なされているかどうか実態調査をするなどのフォローアップを行うとともに、中学校体育連盟等とも連携し、生徒にとって運動部活動が多様な形で最適に実施されるよう努めます。</p> <p>○また、「文化部活動の在り方に関する方針」の作成についても、12月18日に検討会を開催したところであり、できるだけ早期に策定できるよう取り組んでいきます。</p>

## 5. 外国語学習（英語学習）の小学校中学年からの導入にあたって

日常生活の中で外国語を使う機会は少ないと考えていましたが、インターネット時代に突入し、身の周りに外国語を使う機会がふえています。小学校中学年から、外国語活動が導入されると聞くと、保護者は期待と不安をかかえる事になります。

そこで、どのような目的、目標をもって外国語教育（原則的には英語教育）が導入されるのか、もっと丁寧な説明が各学校でなされることを要望します。また、実施にあたっては、教職員の多忙化・多忙感が問題になっているなか、今後どのように担っていくのか、ALTの活用についてなど、保護者は多くの疑問を感じています。各学校で行われた困りごとの聞き取り調査の結果とあわせて、今後の具体的な推進方法についても説明を要望します。

○平成 29 年度に、市町村立小学校に勤務する全ての教員を対象に新学習指導要領による小学校英語教育について、指導内容・指導計画・指導法等について周知を図りました。また、本年度においても教育課程研究集会を開催し、担当教員を対象に新学習指導要領の内容について周知を図ったところであり、引き続き各学校から保護者へ丁寧な説明がなされるよう、市町村教育委員会に働きかけます。

○授業については、発達段階に応じた児童理解のもと、児童の興味・関心に寄り添いながら、担任が行うこととしますが、働き方改革の観点から、一部の学校に専科教員を配置する予定です。また、外国語活動支援員についても、引き続き支援が行えるよう、来年度の予算要求をしていきます。

○ALTの活用については、基本的には設置者である市町村の雇用となります。市町村が雇用する場合（JET限定）は、国が7割の補助を行っており、活用を促しているところですが、引き続き働きかけを行います。今後も各学校での実施状況を把握しながら、県内の英語教育の推進に努めてまいります。